

バウムクーヘン 打合表

※バウムクーヘンは、ドイツ語で「木のお菓子」という意味です。

※事前に団体担当者の方がご記入ください。

		記入日		月		日 ()					
実施日時	月 日 () 時 分 ~ 時 分		団体担当者								
団体名			緊急時の為の携帯番号								
参加者数	名	セット数	セット (1セット6~8人程度 1,230円)								
班編成	人班 ×	班	人班 ×	班	交流の家での経験 □無・□有						
	人班 ×	班	人班 ×	班							
活動のねらい (該当に☑)											
□仲間との協力 □親睦 □アウトドアクッキング体験 その他 ()											
※ 持参物品、売店で購入予定物品、貸出を希望される物品に○印、または数量を記入してください。											
物 品	竹	木炭	洗剤	スポンジ	ふきん	軍手	着火剤	マッチ	ライター	古新聞	うちわ
持 参											
売店で購入											
貸出希望	用具セット (1班に1セット) 【ボウル2個・泡立て器・キリ各1本】		()	セット	携帯用救急バッグ □無・□有 ()		()	()			()
※ 包丁、まな板は火のかまどの用具庫にあります。											
※竹 (1つ500円)、木炭 (800円 1班に1セット)、洗剤 (1班に1本60円 環境に配慮した洗剤です)、スポンジ (1個30円)、ふきん (1枚140円)、軍手 (1組70円)、着火剤 (1個150円)、ライター (1個150円)											

●打合せ時記入欄 ※交流の家職員記入 (記入者)

集合時刻	集 合 場 所					事前指導者
	() のかまど前・第1営火場 (雨天時:)					
かまどの割当	木	火	土	金	水	班の合計数 (セット数)
班の定数	6	4	5	4	6	
班の数						

※貸出用具は、職員が炊飯場までお持ちします。その後、団体の担当者に引き継ぎますので、活動終了後に事務室にお返しください。

※打合せ終了後、売店 (8:30~17:30) で物品の購入手続きしてください

●活動の流れ

- ①打ち合わせ終了後、売店 (8:30~17:30) で物品の購入手続きをしてください。
- ②事前に健康チェックをしてください。(食中毒予防上、手指に傷がある方は、調理担当以外の係を担当してください。)
- ③服装・持ち物等整えて、指導開始時刻5分前には、指定の場所に集合してください。
- ④交流の家の職員が事前に説明 (各係の役割・準備・調理・片付けについて) します。
- ⑤説明後、各係に分かれて活動してください。
- ⑥準備ができれば活動を始めます。火災予防・火傷等には、万全の注意を払ってください。
包丁等、刃物の取り扱いにも十分注意してください。
- ⑦必要に応じて、“流し台灯”をつけてください。
- ⑧カラスなどが食材やごみを荒らすこともあります。目を離さぬよう管理してください。
- ⑨ゴミは、袋にまとめ、活動終了後に食堂に出してください。
- ⑩使った用具・食器類をきれいに洗い、水気を取り、数を確認してコンテナに納めてください。
※使った用具は、最終点検が終わるまで流し台の上に並べておきます。ただし、包丁・まな板は、安全管理上使ったらすぐに洗って用具庫にしまってください。(BBQコンロは水で洗わないでください。)
- ⑪使用した場所をきれいに清掃してください。清掃用具は、火・金のかまどの壁面にあります。流しや金網にたまったごみもすべてきれいに取り除いてください。営火場のトイレを使用した場合も清掃をお願いします。
- ⑫片付け終了後、各団体で一度点検をしてください。

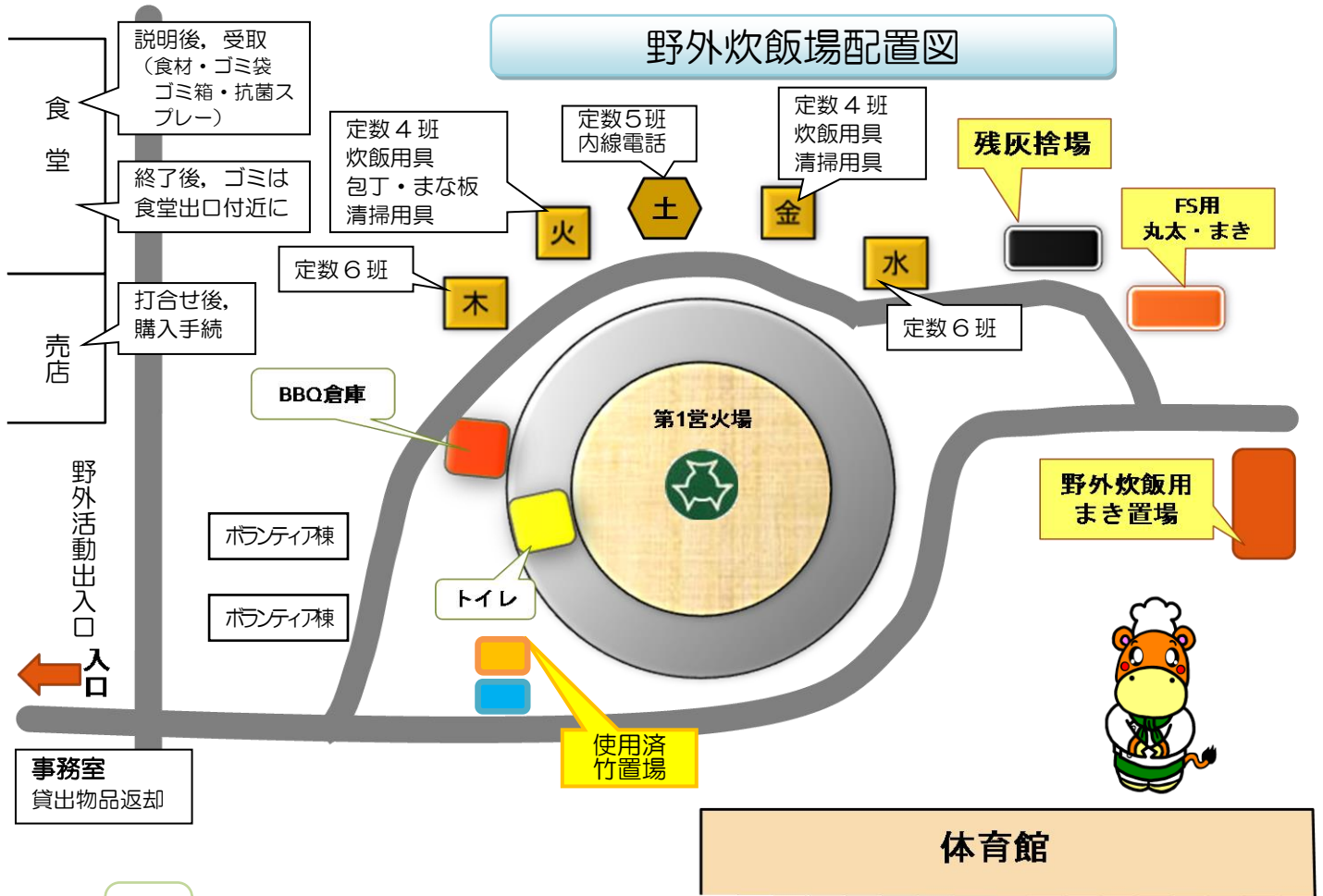
●点検について

団体での点検が終わったら、内線電話 (土のかまど) で事務室 (内線 333) に連絡してください。職員が最終点検に伺います。その際、団体の担当者と各班の用具係で点検を受けてください。

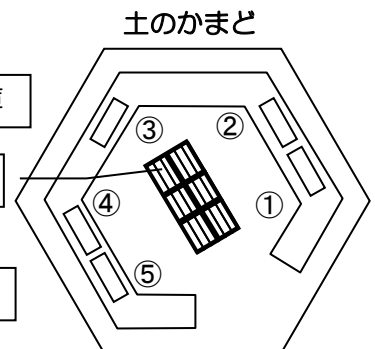
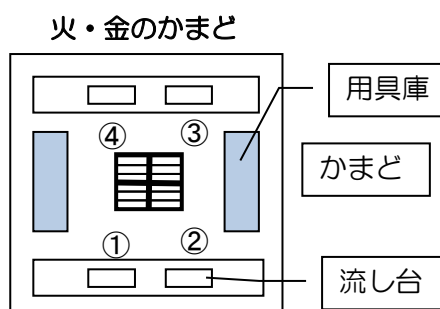
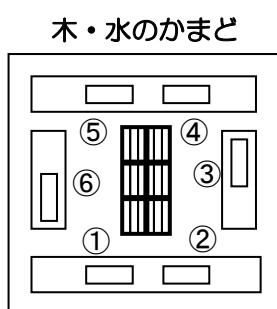
(やり直しもありますから、洗剤・スポンジ・ふきんを準備しておいてください。)

最終点検が終わったら、用具を用具庫に納めてください。

野外炊飯場配置図



かまど配置図



係の主な仕事

燃料係

1~3人



- ①炭・薪(少量)の受取
- ②炭起こし
- ③残灰処理・BBQ掃除
- ④火の管理・火災予防

食材係

2~4人



- ①食材の受取(食堂へ)
- ②生地づくり
- ③残飯・ゴミの処理
- ④流しの清掃

用具係

2~3人



- ①用具の数の確認(受取時)
- ②竹の準備(穴あけ・油取り)
- ③用具の数の確認(返却時)
- ④点検立会・用具返却

野外炊飯における安全指導

1. 事前に健康チェックし、健康状態がすぐれない人(下痢・皮膚炎・手指に傷のある人)には調理をさせないなど、食中毒予防に留意してください。
2. 「やけど」には、十分気をつけて作業してください。
3. 活動では、火・包丁など周辺に危険なものが多いので、常に整理整頓を心がけてください。
4. ブトやマダニ、蚊などによる「虫刺され」や「やけど」を防ぐため、長袖・長ズボンを着用してください。
5. ツタウルシ・スズメバチ・マムシ等危険な動植物にご注意ください。

【交流の家：Tel 0854-86-0319】

【事務室：内線 333】【救急車要請：Tel 119】